理・データサイエンス教育等を推進する。また，大学等と産業界との連携による企業等の高度な専門性を有するグローバル経営人材や地方の産業等を担う経営人材の養成機能の充実強化を図るとともに，博士課程学生や博士号取得者等に対してデータサイエンス等のスキルを修得させる取組を推進する。

○　新たな社会を創造・牽引（けんいん）するアントレプレナーシップ（起業家精神等）の育成

・　第５期科学技術基本計画に基づき，新しい価値の創出に挑む起業家精神を持つ人材の裾野を拡大するため，初等中等教育，高等教育等を通じて，起業家との交流の機会や多様な文化に触れる機会の提供，起業家を目指す者同士の集う場や，優れた起業家・支援者との接点・ネットワークの提供等により，多様な人材育成を行う。

目標（９）スポーツ・文化等多様な分野の人材の育成

オリンピック・パラリンピック競技大会等で活躍が期待される次世代アスリートや，日本の文化芸術の永続的な継承・発展・発信に向け，文化芸術を創造し支える人材を育成する。また，我が国の多様な成長分野の発展を担う専門人材を育成する。

（参考指標）
- **我が国のトップアスリートがオリンピック・パラリンピックにおいて獲得する金メダルの数**
- **国際的に見た我が国のアスリートのドーピング防止規則違反確定率**
- **文化芸術の鑑賞活動をする者の割合，鑑賞以外の文化芸術活動をする者の割合**

○　次世代アスリートを発掘・育成する戦略的な体制等の構築

・　第２期スポーツ基本計画に基づき，地域ネットワークを活用した将来有望なアスリートの効果的な発掘・育成支援や，メダルの獲得可能性のある競技や有望アスリートを対象とした集中的な育成・強化支援，アスリートの発掘・育成を含む国際競技力の向上に一層資する観点からの国民体育大会の開催等を推進する。

・　スポーツ・インテグリティー[84]を高め，スポーツの価値の一層の向上を図るため，スポーツ団体と連携し，スポーツ関係者のコンプライアンス違反や体罰・暴力等の根絶を推進するとともに，日本アンチ・ドーピング機構等と連携し，学校における指導の推進等を通じ，ドーピングの防止を図り，アスリートのフェアプレーを促す。

・　アスリートが安心して競技力向上に取り組むことができるよう，スポーツ団体や教育機関等と連携し，アスリートに対する学習支援の充実やセミナーの開催等を通じて，スポーツ選手としてのキャリアと引退後を含む人生設計全体を考えるデュアルキャリアの取組を推進するとともに，アスリートの雇用促進や地域での指導機会の拡大等によるキャリア形成支援を推進する。

○　芸術家等の養成，文化芸術振興策の推進

・　新進芸術家に対する国内外での研修機会や研修の成果を還元する機会を提供するとともに，劇場，音楽堂等の事業を行うために必要な専門的人材の養成を支援する。また，子供たちに一流の文化芸術に触れる機会を提供し，子供たちの豊かな感性や想像力を育む。さらに，メディア芸術を支える優れたクリエイターに対し，作品制作や海外のクリエイターとの交流機会の提供等による人材育成を推進する。加えて，文化財の修理等の担い手の社会的意義等についての理解を促し，将来の文化財の担い手である子供たちが，子

84 スポーツにおけるインテグリティー（誠実性・健全性・高潔性）とは，必ずしも明確に定義されているとは言えないが，ドーピング，八百長，違法賭博，暴力，ハラスメント，差別，団体ガバナンスの欠如等の不正がない状態であり，スポーツに携わる者が自らの規範意識に基づいて誠実に行動することにより実現されるものとして，国際的に重視されている概念である。